



(題字 時澤 貢 学長)

第391号
(平成9年7月号)



▲ パプアニューギニア公務員代表団が学長を表敬訪問 (平成9年7月11日:学長室)

目 次

関係法令	3	主要行事	33
諸会議	3	お知らせ	
		◆ 新郵便番号制について	35
学 事			
◆ 平成10年度富山大学入学者選抜要項の公表	5		
人事異動	28		
学内諸報			
◆ 科学研究費補助金説明会を開催	29		
◆ 大学説明会を開催	29		
◆ 高等学校と富山大学との入学試験に関する懇 談会を開催	30		
◆ 海外渡航者	30		
◆ 外国人来訪者	32		

関 係 法 令

(府 令)

- 退職手当の支給の一時差止処分に関する総理府令
(総理44)
(平9.7.1 官報第2170号)
- 退職手当の返納に関する総理府令の一部を改正する
総理府令(同45)(同上)

(省 令)

- 学校教育法施行規則の一部を改正する省令(文部32)
(平9.7.31 官報第2191号)

(規 則)

- 人事院規則9-2(俸給表の適用範囲)の一部を改
正する人事院規則(人事院9-2-27)
(平9.7.1 官報第2170号)
- 人事院規則9-6(俸給の調整額)の一部を改正す
る人事院規則(同9-6-31)(同上)
- 人事院規則9-17(俸給の特別調整額)の一部を改
正する人事院規則(同9-17-63)(同上)
- 人事院規則9-34(初任給調整手当)の一部を改正
する人事院規則(同9-34-13)(同上)
- 人事院規則9-40(期末手当及び勤勉手当)の一部
を改正する人事院規則(同9-40-11)(同上)
- 人事院規則9-55(特地勤務手当等)の一部を改正
する人事院規則(同9-55-42)(同上)

- 人事院規則13-1(不利益処分についての不服申立
て)の一部を改正する人事院規則(同13-1-2)
(同上)

- 人事院規則15-14(職員の勤務時間, 休日及び休暇)
の一部を改正する人事院規則(同15-14-4)(同
上)

- 人事院規則9-55(特地勤務手当等)の一部を改正
する人事院規則(同9-55-43)
(平9.7.22 官報第2184号)

- (平9.7.22 官報第2184号)

- 人事院規則11-8(職員の定年)の一部を改正する
人事院規則(同11-8-6)(同上)

(告 示)

- 出入国管理及び難民認定法第7条第1項第2号の基
準を定める省令の留学及び就学の在留資格に係る基
準の規定に基づき日本語教育施設等を定める件の一
部を改正する件(法務205)
(平9.7.29 官報第2189号)

- (平9.7.29 官報第2189号)

- 高等学校に2年以上在学した者に準ずる者を定める
件(文部142)
(平9.7.31 官報第2191号)

- (平9.7.31 官報第2191号)

- 学校教育法施行規則第69条第5号の要件を定める件
(同143)(同上)

諸 会 議

第1回教務委員会(7月3日)

(審議事項)

- (1) 新しい学生証のデザイン等について
- (2) 全学教務情報システムの運用・維持経費について
- (3) 学年暦について

- (2) 平成10年度富山大学学生募集要項(案)について
- (3) 平成9年度高等学校と富山大学との入学試験に関
する懇談会実施計画(案)について
- (4) 平成9年度富山大学説明会実施計画(案)につい
て
- (5) その他

第2回入学試験委員会(7月4日)

(審議事項)

- (1) 平成10年度富山大学入学者選抜要項(案)につい
て

第3回附属図書館商議会(7月8日)

(審議事項)

- (1) 学生用図書購入費等の執行について

(2) その他

第3回総合情報処理センター運営委員会（7月23日）

（審議事項）

- (1) 平成8年度総合情報処理センター運営費決算（案）について
- (2) 平成9年度総合情報処理センター運営費予算（案）について
- (3) その他

第4回日本海経済研究センター（仮称）設置準備委員会（7月10日）

（審議事項）

- (1) 日本海経済研究センター（仮称）の運営等について
- (2) その他

第2回水素同位体機能研究センター運営委員会（7月24日）

（議 題）

- (1) 平成8年度運営費決算書（案）について
- (2) 平成9年度運営費予算書（案）について
- (3) 平成9年度水素同位体機能研究センター使用申請及び放射線従事者の追加登録について
- (4) その他

第1回保健管理センター運営委員会（7月10日）

（審議事項）

- (1) 平成9年度保健管理センター運営費予算（案）について
- (2) 平成9年度保健管理センター業務計画（案）について
- (3) その他

第3回入学試験委員会（7月25日）

（審議事項）

- (1) 平成10年度富山大学学生募集要項（案）について
- (2) 富山大学入学者選抜健康診断判定基準について

第4回部局長懇談会（7月18日）

（議 題）

- (1) 当面の諸問題について
- (2) その他

第1回廃液処理施設運営委員会（7月29日）

（議 題）

- (1) 平成9年度廃液処理施設運営費予算について
- (2) その他

第2回大学院委員会（7月18日）

（審議事項）

- (1) 外国人留学生の処分について
- (2) その他

第2回教務委員会（7月31日）

（審議事項）

- (1) 学年暦の改善方策等について
- (2) カリキュラムの編成について

第5回評議会（7月18日）

（審議事項）

- (1) 外国人留学生の処分について
- (2) その他

第3回事務協議会（7月22日）

（議 題）

当面の諸課題について



平成10年度 富山大学入学者選抜要項の公表

平成10年度入学者選抜要項を去る7月14日(月)に発表しました。昨年度との変更点及び入学者選抜要項の概要は、以下のとおりです。

昨年度との変更点

1. 一般選抜

(1) 実施方式及び実施日程について

日程は、国大協の平成10年度実施要領に基づく変更で、年月日(曜)の変更が主である。

- | | |
|--------------------------------------|-----------------------------|
| ① 出願期間：平成10年1月26日(月)～2月4日(木) | [昨年度 1 / 27(月)～ 2 / 4(火)] |
| ② 検査期日：前期日程 平成10年2月25日(水) | [昨年度 2 / 25(火)] |
| 後期日程 平成10年3月12日(木) | [昨年度 3 / 12(水)] |
| ③ 合格発表：前期日程 平成10年3月6日(金)の予定 | [昨年度 3 / 6(木)] |
| 後期日程 平成10年3月20日(金)の予定 | [昨年度 3 / 21(金)] |
| ④ 入学手続：前期日程 平成10年3月13日(金), 14日(土)の予定 | [昨年度 3 / 13(木), 14(金)] |
| 後期日程 平成10年3月27日(金)の予定 | [昨年度 3 / 27(木)] |

(2) 募集人員について

- ① 前期930人, 後期319人, 専門高校・総合学科卒業生選抜8人, 特別選抜255人, 計1,512人とした。
[昨年度の確定募集人員 前期949人, 後期319人, 専門高校・総合学科卒業生選抜8人, 特別選抜236人, 計1,512人]
- ② 教育学部は学部改組に伴い, 募集区分を変更。
- ③ 工学部の専門高校・総合学科卒業生選抜に総合学科卒業生を対象に加えた。

(3) 入学者選抜方法等について

- ① 文部省選抜実施要項の様式変更に基づき選抜方法等の項目に「外国語におけるリスニングテストを課する」の項目を設けた。

(4) 入学者選抜実施教科・科目等について

- ① 全体：旧教育課程履修者に対する経過措置を当該学部・学科(課程)の教科・科目欄に表記した。
- ② 人文学部：基本的に変更なし。
- ③ 教育学部：学部改組に伴い変更。特に学校教育系及び障害児教育系の前期日程の個別学力検査において小論文を実施。
- ④ 経済学部：基本的に変更なし。
- ⑤ 理学部：数学科の後期日程の個別学力検査において, 面接を小論文に変更。
地球科学科の前期日程の個別学力検査において, 外国語を選択から外し, 数学と理科とする。

地球科学科の後期日程のセンター試験において、数学と理科（地学）から外国語と理科（物理，化学，地学から1）に変更。

- ⑥ 工学部 学部改組に伴い変更。特に物質生命システム工学科の前期後期のセンター試験において、理科2科目（物理と化学）から理科1科目（物理，化学から1）に変更。

知能情報工学科の専門高校・総合学科卒業生選抜のセンター試験を数学と理科の2教科2科目で実施。

2. 特別選抜

(1) 実施日程について

- | | |
|---|-----------------------|
| ① 出願期間：平成9年11月5日(水)～12日(水) | [昨年度11/5(火)～11(月)] |
| 人文学部推薦入学（センター試験を課す）は、平成9年12月15日(月)～19日(金) | [昨年度12/13(金)～19(木)] |
| ② 検査期日：平成9年12月3日(水) | [昨年度11/27(水)] |
| 人文学部推薦入学（センター試験を課す）は、平成10年1月21日(水) | [昨年度1/22(水)] |
| ③ 合格発表：平成9年12月12日(金)の予定 | [昨年度12/5(木)] |
| 人文学部推薦入学（センター試験を課す）は、平成10年2月7日(土)の予定 | [昨年度2/7(金)] |
| ④ 入学手続：平成10年2月17日(火)の予定 | [昨年度2/17(月)] |

(2) 募集人員について

- ① 人文学部で推薦入学の募集人員増（人文学科6人→7人，国際文化学科4人→5人），社会人特別選抜の募集人員を各学科とも若干名から各学科1人計3人とした。
- ② 教育学部で推薦入学の募集人員減（全体で24人→23人），社会人特別選抜を総合教育課程生涯スポーツコースで新規実施（募集人員：若干名）。
- ③ 経済学部夜間主コースの推薦入学を社会人特別選抜に一本化して実施。
したがって，社会人特別選抜の募集人員が20人から40人となる。
- ④ 理学部生物学科で推薦入学を新規実施（募集人員：5人），社会人特別選抜の募集人員増（生物学科，地球科学科各1人→各2人）。
- ⑤ 工学部で推薦入学の募集人員増（全体で58人→66人）。

(3) 入学者選抜方法等について

- ① 全体：推薦入学の出願要件において，高等学校を3月卒業見込みの者のほかに，高校在学中の海外留学により当該年度中に卒業又は卒業見込みとなる者を含めた。また，「健康」である旨の表示を削除した。
帰国子女特別選抜の出願要件にフランス共和国のバカロレア資格を加えた。
- ② 人文学部：基本的に変更なし。
- ③ 教育学部：総合教育課程生涯スポーツコースで社会人特別選抜を書類審査（スポーツ活動調書ほか），実技及び面接を課して実施。
- ④ 経済学部：夜間主コースで従来実施していた推薦入学を社会人特別選抜に一本化したことにより，社会人特別選抜の出願要件に従来の推薦入学の出願要件を加えた。
- ⑤ 理学部：基本的に変更なし。
- ⑥ 工学部：基本的に変更なし。

3. 私費外国人留学生選抜

(1) 実施日程について（一般選抜前期日程と同一日程で実施する。）

- ① 出願期間：平成10年1月26日(月)～2月4日(木) [昨年度1/27(月)～2/4(火)]
- ② 検査期日：平成10年2月25日(木) [昨年度2/25(火)]
- ③ 合格発表：平成10年3月6日(金)の予定 [昨年度3/6(木)]
- ④ 入学手続：平成10年3月13日(金), 14日(土)の予定 [昨年度3/13(木), 14(金)]

(2) 入学者選抜実施教科・科目等について

- ① 全 体：出願資格にフランス共和国のバカロレア資格を加えた。
- ② 人文学部：基本的に変更なし。
- ③ 教育学部：学部改組に伴い変更。
- ④ 経済学部：基本的に変更なし。
- ⑤ 理 学 部：物理学科の学力検査等を面接のみとする。
- ⑥ 工 学 部：基本的に変更なし。

4. その他

(1) 身体に障害を有する入学志願者との事前協議について

事前協議の期限を大学入試センター試験の本試験実施後の平成10年1月23日(金)までとした。

平成10年度 富山大学入学者選抜要項（抜粋）

1. 入学定員（募集人員）

学部	学科・課程等	入学定員	一般選抜募集人員		専門高校・総合学科卒業生選抜(前期日程)	特別選抜募集人員			備 考
			前期日程	後期日程		推薦入学	帰国子女特別選抜	社会人特別選抜	
人文学部	人 文 学 科	70	47	15		7	若干名	1	
	国 際 文 化 学 科	50	32	12		5	若干名	1	
	言 語 文 化 学 科	85	56	20		8	若干名	1	
	計	205	135	47		20	若干名	3	
教育学部	学 校 教 育 系 (教育学・学校心理学・幼児教育専攻)	35	25	10					
	障 害 児 教 育 系 (障 害 児 教 育 専 攻)	10	7	3					
	言 語 ・ 社 会 系 (国語教育・英語教育・社会科教育専攻)	35	25	10					
	自 然 ・ 生 活 系 (数学教育・理科教育・技術教育・家政教育専攻)	40	26	11		3			推薦入学は、理科教育専攻のみ
	芸 術 ・ 体 育 系 (音楽教育・美術教育・保健体育専攻)	30	16	6		8			推薦入学は、音楽教育専攻2名、 美術教育専攻3名、保健体育専攻3名
	小 計	150	99	40		11			
	総 合 教 育 課 程								
	情 報 教 育 コ ー ス	20	10	4		6			
	環 境 教 育 コ ー ス	10	4	3		3			
	生 涯 ス ポ ー ツ コ ー ス	10	4	3		3		若干名	
小 計	40	18	10		12		若干名		
計		190	117	50		23		若干名	
経済学部	昼 間 主 コ ー ス								
	経 済 学 科	155	100	31		24	若干名		
	経 営 学 科	120	76	24		20	若干名		
	経 営 法 学 科	100	64	20		16	若干名		
	小 計	375	240	75		60	若干名		
	夜 間 主 コ ー ス								
	経 済 学 科	20	2	4				14	(注)従来の推薦入学は、社会人特別選抜に一本化して実施する。
経 営 学 科	20	2	5				13		
経 営 法 学 科	20	2	5				13		
小 計	60	6	14				40		
計		435	246	89		60	若干名	40	
理学部	数 学 科	52	29	7		15	若干名	1	
	物 理 学 科	42	26	9		6	若干名	1	
	化 学 科	38	29	8			若干名	1	
	生 物 学 科	38	25	6		5	若干名	2	
	地 球 科 学 科	40	29	9			若干名	2	
	生 物 圏 環 境 科 学 科	30	19	5		5	若干名	1	
計		240	157	44		31	若干名	8	
工学部	電 気 電 子 シ ス テ ム 工 学 科	96	60	19	2	14	若干名	1	
	知 能 情 報 工 学 科	86	53	17	2	13	若干名	1	
	機 械 知 能 シ ス テ ム 工 学 科	101	62	21	2	15	若干名	1	
	物 質 生 命 シ ス テ ム 工 学 科	159	100	32	2	24	若干名	1	
計		442	275	89	8	66	若干名	4	
合 計		1,512	930	319	8	200	若干名	55	

2. 平成10年度富山大学入学者選抜方法等

(1) 一般選抜（前期日程）

選抜方法等 学部・学科名			個別学力検査等							専門高校・総合学科 卒業生選抜				個別 学力 検査 等の 日程	備 考 (欠員の補充の方法等)			
			個別 学力 検査 を課 する	実技検査等			2段階選抜				個別 学力 検査 を課 する 他	実技検査等				募 集 人 員		
				旧 教育 課程 履修 者に 対す る経 過措 置を 講ず る	実 技 検 査 を 課 す る	面 接 を 行 う	小 論 文 を 課 す る	外 語に おけ るリ スニ ンテ スト を課 する	主として、調査書の内容と大学入試センター試験の成績により第1段階選抜を行い、その合格者について更に必要な検査等を行う	第1段階の選抜による合格者数		その他の	定員に対する倍率				実 技 検 査 を 課 す る	面 接 を 行 う
人文学部	人文学科		○	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×			
	国際文化学科		○	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×			
	言語文化学科		○	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×			
教育学部	学校教育系	教育学専攻	×	×	×	×	○	×										
		学校心理学専攻	×	×	×	×	○	×										
	障害児教育系	障害児教育専攻	×	×	×	×	○	×										
		言語・社会系	国語教育専攻	○	○	×	×	×	×									
		英語教育専攻	○	○	×	×	×	×										
	自然・生活系	社会科教育専攻	○	○	×	×	×	×										
		数学教育専攻	○	○	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×		
		理科教育専攻	○	○	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×		
		技術教育専攻	○	○	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×		
		家政教育専攻	○	○	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×		
芸術・体育系	音楽教育専攻	×	×	○	×	×	×											
	美術教育専攻	×	×	○	×	○	×											
	保健体育専攻	×	×	○	×	×	×											
総合教育課程	情報教育コース	○	○	×	×	×	×											
	環境教育コース	○	○	×	×	×	×											
	生涯スポーツコース	×	×	○	×	×	×											
経済学部	昼間主コース	経済学科	○	○	×	×	×	×										
		経営学科	○	○	×	×	×	×										
		経営法学科	○	○	×	×	×	×										
	夜間主コース	経済学科	×	×	×	×	×	×										
経営学科		×	×	×	×	×	×											
経営法学科		×	×	×	×	×	×											
理学部	数学科	○	○	×	×	×	×											
	物理学科	○	○	×	×	×	×											
	化学科	○	○	×	×	×	×											
	生物学科	○	○	×	×	×	×											
	地球科学科	○	○	×	×	×	×											
工学部	電気電子システム工学科	○	○	×	×	×	×										2人	
	知能情報工学科	○	○	×	×	×	×										2人	
	機械知能システム工学科	○	○	×	×	×	×										2人	
	物質生命システム工学科	○	○	×	×	×	×										2人	

- (注) 1. ○印は、当該検査等を課すこと又は該当することを示す。
 2. ×印は、当該検査等を課さないこと又は該当しないことを示す。
 3. 調査書に㊤標示を希望する。(入学者選抜方法の研究資料として利用するため)
 4. 旧教育課程履修者に対する経過措置についての詳細については、本要項3の(5)を参照すること。

(2) 一般選抜（後期日程）

学部・学科名	選抜方法等		個別学力検査等						専門高校・総合学科卒業生選抜				個別学力検査等の日程	備考 (欠員の補充の方法等)						
	個別学力検査を課する	旧教育課程履修者に対する経過措置を講ずる	実技検査等			2段階選抜			個別学力検査を課する	実技検査等					募集人員					
			実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する	主として、調査書の内容と大学入試センター試験の成績により第1段階選抜を行い、その合格者について更に必要な検査等を行う	第1段階の選抜による定員に対する倍率		その他	実技検査を課する	面接を行う				小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する			
人文学部	人文学科																			
	国際文化学科	×	×	×	×	○	×		×	×										
	言語文化学科																			
教育学部	学校教育系	教育学専攻																		
		学校心理学専攻	×	×	×	×	○	×												
		幼児教育専攻																		
	障害児教育系	障害児教育専攻	×	×	×	×	○	×												
		言語・社会系	国語教育専攻																	
			英語教育専攻	×	×	×	×	○	×											
	自然・生活系	社会科教育専攻																		
		数学教育専攻							×		×	×								
		理科教育専攻	×	×	×	○	×	×												
	芸術・体育系	技術教育専攻																		
家政教育専攻																				
音楽教育専攻		×	×	○	×	×	×													
総合教育課程	美術教育専攻																			
	保健体育専攻																			
	情報教育コース	×	×	×	×	○	×													
	環境教育コース	×	×	×	×	○	×													
	生涯スポーツコース	×	×	○	×	×	×													
経済学部	昼間主コース	経済学科																		
		経営学科	○	×	×	×	×	×												
		経営法学科																		
	夜間主コース	経済学科																		
経営学科		○	×	×	×	×	×													
経営法学科																				
理学部	数学科	×	×	×	×	○	×													
	物理学科	×	×	×	×	○	×													
	化学科	×	×	×	×	○	×													
	生物学科	×	×	×	○	×	×													
	地球科学科	×	×	×	×	×	×													
	生物圏環境科学科	×	×	×	○	×	×													
工学部	電気電子システム工学科	×	×	×	×	×	×													
	知能情報工学科	×	×	×	×	×	×													
	機械知能システム工学科	×	×	×	×	×	×													
	物質生命システム工学科	×	×	×	○	×	×													

- (注) 1. ○印は、当該検査等を課すこと又は該当することを示す。
 2. ×印は、当該検査等を課さないこと又は該当しないことを示す。
 3. 調査書に㊤標示を希望する。(入学者選抜方法の研究資料として利用するため)
 4. 旧教育課程履修者に対する経過措置についての詳細については、本要項3の(5)を参照すること。

(3) 特別選抜

学部・学科名		選抜方法等	推 薦 入 学							推薦入学募集人員	帰国子女、社 会人等のた めの特別選 抜			備 考
			入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、 学力検査を免除し調査書を主な資料として判定する								婦 国 子 女	中 国 引 揚 者 等 子 女	社 会 人	
			個別学力検査を免除し、 大学入試センター試験を課する	個別学力検査及び大学 入試センター試験を免除 する	実 技 検 査 等				そ の 他					
実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する	その他	婦 国 子 女	中 国 引 揚 者 等 子 女	社 会 人							
人文学部	人文学科								7人					
	国際文化学科		○	×	×	×	○	×	5人	○	×	○		
	言語文化学科								8人					
教育学部	学校教育系	教育学専攻	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		学校心理学専攻 幼児教育専攻	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	障害児教育系	障害児教育専攻	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		言語・社会系	国語教育専攻 英語教育専攻 社会科教育専攻	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		自然・生活系	数学教育専攻 理科教育専攻 技術教育専攻 家政教育専攻	×	○	×	○	○	×	×	3人	×	×	×
	芸術・体育系		音楽教育専攻 美術教育専攻 保健体育専攻	×	○	○	○	×	×	2人 3人 3人	×	×	×	×
			情報教育コース 環境教育コース 生涯スポーツコース	×	○	×	○	○	×	×	6人 3人 3人	×	×	×
	経済学部	昼間主コース	経済学科							12人				推薦入学について 各学科の募集人員欄中、上段は職業教育を主とする学科以外の学科を、また、下段は職業教育を主とする学科を対象とした募集人員をそれぞれ示す。
			経営学科	×	○	×	○	○	×	12人 10人 10人	○	×	×	
			経営法学科							8人 8人				
夜間主コース		経済学科											(注) 4 参照	
		経営学科	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○		
		経営法学科												
理学部	数学科	×	○	×	○	○	×	×	15人					
	物理学科	×	○	×	○	○	×	×	6人					
	化学科	×	×	×	×	×	×	×	×					
	生物学科	×	○	×	○	○	×	×	5人	○	×	○		
	地球科学科 生物圏環境科学科	×	×	×	×	×	×	×	5人					
工学部	電気電子システム工学科								10人				推薦入学について ① 面接には、基礎学力に関する試問を含む。 ② 各学科の募集人員欄中、上段は普通科・理数科を、また、下段は専門教育を主とする学科(工業)を対象とした募集人員をそれぞれ示す。	
	知能情報工学科		×	○	×	○	○	×	4人 9人 4人	○	×	○		
		機械知能システム工学科								10人 5人				
		物質生命システム工学科								16人 8人				

(注) 1. ○印は、当該検査等を課すこと又は該当することを示す。
 2. ×印は、当該検査等を課さないこと又は該当しないことを示す。
 3. 調査書に㊦標示を希望する。(入学者選抜方法の研究資料として利用するため)
 4. 経済学部夜間主コースは、従来の推薦入学を社会人特別選抜に一本化して実施する。

3. 平成10年度富山大学入学者選抜の実施教科・科目等

(1) 前期日程

学部(学科,課程,系等)名		入学志願者に解答させる 教科・科目名等	選抜の対象	大学入試センター試験で入学志願者に 解答させる教科・科目名
人 文 学 部	人 文 学 科 国 際 文 化 学 科 言 語 文 化 学 科			5教科5科目 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 地歴〔世B, 日B, 地理Bから1〕 公民〔現社, 倫理, 政経から1〕 数〔数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1〕 理〔総理, 物ⅠA, 物ⅠB, 化ⅠA, 化ⅠB, 生ⅠA, 生ⅠB, 地学ⅠA, 地学ⅠBから1〕 外〔英, 独, 仏, 中から1〕 ※(旧数Ⅰ, 旧数Ⅱ, 理Ⅰ及び倫理の一部について選択解答を認める)
				前期日程 に 係 る 一 般 選 抜 の 全 部
教 育 学 部	学 校 教 育 系 障 害 児 教 育 系 言 語 ・ 社 会 系 自 然 ・ 生 活 系 芸 術 ・ 音 楽 教 育 ・ 保 健 体 育 専 攻 体 育 系 美 術 教 育 専 攻 総 合 教 育 課 程 情 報 教 育 コ ー ス 環 境 教 育 コ ー ス 生 涯 ス ポ ー ツ コ ー ス			5教科6科目 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 地歴〔世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから1〕 公民〔現社, 倫理, 政経から1〕 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1」〕 理〔総理, 物ⅠB, 化ⅠB, 生ⅠB, 地学ⅠBから1〕 外〔英, 独, 仏, 中から1〕 ※(旧数Ⅰ, 旧数Ⅱ, 理Ⅰ及び倫理の一部について選択解答を認める)
				5教科6科目 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 地歴〔世B, 日B, 地理Bから1〕 公民〔現社, 倫理, 政経から1〕 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1」〕 理〔総理, 物ⅠA, 物ⅠB, 化ⅠA, 化ⅠB, 生ⅠA, 生ⅠB, 地学ⅠA, 地学ⅠBから1〕 外〔英, 独, 仏, 中から1〕 ※(旧数Ⅰ, 旧数Ⅱ, 理Ⅰ及び倫理の一部について選択解答を認める)
経 済 学 部	昼間主 コース 夜間主 コース	経 済 学 科 経 営 学 科 経 営 法 学 科 経 済 学 科 経 営 学 科 経 営 法 学 科		5教科6科目 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 地歴〔世B, 日B, 地理Bから1〕 公民〔現社, 倫理, 政経から1〕 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1」〕 理〔総理, 物ⅠA, 物ⅠB, 化ⅠA, 化ⅠB, 生ⅠA, 生ⅠB, 地学ⅠA, 地学ⅠBから1〕 外〔英, 独, 仏, 中から1〕 ※(旧数Ⅰ, 旧数Ⅱ, 理Ⅰ及び倫理の一部について選択解答を認める)

- (注) 1. 教育学部において、「地歴」のA科目を選択解答できる者は、高等学校においてA科目を履修した者に限る。
 2. 経済学部において、「工業数理」,「簿記」,「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科
 3. 大学入試センター試験で選択解答できる教科・科目において、複数の教科・科目を受験している場合は、高得点の
 4. 大学入試センター試験で入学志願者に解答させる教科・科目名欄の※印は、旧教育課程履修者に対する経過措置と
 5. 個別学力検査等の教科・科目欄の※印は、旧教育課程履修者に対する経過措置が講じられている科目である。
 6. 旧課程履修者の経過措置については、本要項3の(5)を参照すること。

個別学力検査等の教科・科目等	大学入試センター試験の 利 用 方 法	そ の 他
国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 外〔英Ⅱ・リーディング, ドイツ語, フランス語, 朝鮮語, 中国語, ロシア語から1〕	大学入試センター試験と個別学力検査の配点は、4の(1)を参照すること。	数A*の 出題範囲は 数と式
小論文(教育問題と一般常識に関するもの)		
小論文(教育問題と一般常識に関するもの)		
国〔国Ⅰ・国Ⅱ・現文・古Ⅰ〕 _____ ※数〔数Ⅰ・数Ⅱ・数A*〕 _____ から1 外〔英Ⅱ・リーディング〕 _____		
※数〔数Ⅰ・数Ⅱ・数A*〕 _____ 外〔英Ⅱ・リーディング〕 _____ から1		
志望専攻の実技		
実技又は小論文		
※数〔数Ⅰ・数Ⅱ・数A*〕 _____ 外〔英Ⅱ・リーディング〕 _____ から1		
国〔現文〕 _____ ※数〔数Ⅰ・数Ⅱ・数A*〕 _____ から1 外〔英Ⅱ・リーディング〕 _____		
体育実技		
※数〔数Ⅰ・数Ⅱ・数A*〕 _____ 外〔英Ⅱ・リーディング, ドイツ語から1〕 _____ から1		
課さない		

目を履修した者及び文部大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了(見込み)者に限る。

教科・科目を利用する。

して選択解答を認める科目等である。

入学志願者に解答させる 教科・科目名等		選抜の対象	大学入試センター試験で入学志願者に 解答させる教科・科目名	
学部 理 学 部	数 学 科	前期日程	4教科5科目 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B」〕 理〔物ⅠB, 化ⅠB, 生ⅠB, 地学ⅠBから1〕 外〔英, 独, 仏, 中から1〕 ※(旧数Ⅰ及び旧数Ⅱについて選択解答を認める)	
	化 学 科			
	地 球 科 学 科			
	生 物 圏 環 境 科 学 科			
	物 理 学 科			5教科6科目 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 地歴〔世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから1〕 公民〔現社, 倫理, 政経から1〕 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B」〕 理〔「物ⅠB, 化ⅠB, 生ⅠB, 地学ⅠBから1」〕 外〔英, 独, 仏, 中から1〕 ※(旧数Ⅰ, 旧数Ⅱ及び倫理の一部について選択解答を認める)
	生 物 学 科			
工 学 部	電子電気システム工学科	に 係 る 一 般 選 抜 の 全 部	4教科5科目 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1」〕 理〔総理, 物ⅠB, 化ⅠB, 生ⅠB, 地学ⅠBから1〕 外〔英, 独, 仏, 中から1〕 ※(旧数Ⅰ, 旧数Ⅱ及び理Ⅰについて選択解答を認める)	
	知能情報工学科		4教科5科目 国〔国Ⅰ, 国Ⅰ・国Ⅱから1〕 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1」〕 理〔総理, 物ⅠB, 化ⅠB, 生ⅠB, 地学ⅠBから1〕 外〔英, 独, 仏, 中から1〕 ※(旧数Ⅰ, 旧数Ⅱ及び理Ⅰについて選択解答を認める)	
	機械知能システム工学科		4教科5科目 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1」〕 理〔総理, 物ⅠBから1〕 外〔英, 独, 仏, 中から1〕 ※(旧数Ⅰ, 旧数Ⅱ及び理Ⅰについて選択解答を認める)	
	物質生命システム工学科		4教科5科目 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1」〕 理〔物ⅠB, 化ⅠBから1〕 外〔英, 独, 仏, 中から1〕 ※(旧数Ⅰ, 旧数Ⅱ及び理Ⅰについて選択解答を認める)	

- (注) 1. 工学部において、「工業数理」, 「簿記」, 「情報関係基礎」を選択解答できる者は, 高等学校においてこれらの科目
2. 大学入試センター試験で選択解答できる教科・科目において, 複数の教科・科目を受験している場合は, 高得点の
3. 大学入試センター試験で入学志願者に解答させる教科・科目名欄の※印は, 旧教育課程履修者に対する経過措置と
4. 個別学力検査等の教科・科目欄の※印は, 旧教育課程履修者に対する経過措置が講じられている科目である。
5. 旧課程履修者の経過措置については, 本要項3の(5)を参照すること。

個別学力検査等の教科・科目等	大学入試センター試験の 利 用 方 法	そ の 他
※数〔数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A**・数B***〕	大学入試センター試験と個別学力検査の配点は、4の(1)を参照すること。	数A*の出題範囲は数と式 数A**の出題範囲は数と式 数列 数B***の出題範囲はベクトル 複素数と複素数平面
※数〔数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A*〕 理〔化ⅠB・化Ⅱ〕		
※数〔数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A*〕 理〔物ⅠB・物Ⅱ，化ⅠB・化Ⅱ，地学ⅠB・地学Ⅱから1〕		
※数〔数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A*〕 理〔化ⅠB・化Ⅱ，生ⅠB・生Ⅱから1〕		
※数〔数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A*〕 理〔物ⅠB・物Ⅱ〕		
※数〔数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A*〕 理〔物ⅠB・物Ⅱ，化ⅠB・化Ⅱ，生ⅠB・生Ⅱ， 地学ⅠB・地学Ⅱから1〕		
※数〔数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A*〕 理〔物ⅠB・物Ⅱ〕		
※数〔数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A*〕 理〔物ⅠB・物Ⅱ，化ⅠB・化Ⅱから1〕		

を履修した者及び文部大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了（見込み）者に限る。
 教科・科目を利用する。
 して選択解答を認める科目等である。

(2) 前期日程 (専門高校・総合学科卒業生選抜)

入学志願者に解答させる 教科・科目名等		選抜の対象	大学入試センター試験で入学志願者に 解答させる教科・科目名
学部 (学科, 課程, 系等) 名			
工 学 部	電気電子システム工学科	専門高校・ 総合学科 卒業生 選 抜	4教科5科目 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1」〕 理〔総理, 物ⅠBから1〕 外〔英, 独, 仏, 中から1〕 ※ (旧数Ⅰ, 旧数Ⅱ及び理Ⅰについて選択解答を認める)
	知能情報工学科		2教科2科目 数〔数Ⅰ・数A, 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1〕 理〔総理, 物ⅠA, 物ⅠB, 化ⅠA, 化ⅠB, 生ⅠA, 生ⅠB, 地学ⅠA, 地学ⅠBから1〕 ※ (旧数Ⅰ, 旧数Ⅱ及び理Ⅰについて選択解答を認める)
	機械知能システム工学科		4教科5科目 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1」〕 理〔総理, 物ⅠBから1〕 外〔英, 独, 仏, 中から1〕 ※ (旧数Ⅰ, 旧数Ⅱ及び理Ⅰについて選択解答を認める)
	物質生命システム工学科		4教科5科目 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1」〕 理〔物ⅠB, 化ⅠBから1〕 外〔英, 独, 仏, 中から1〕 ※ (旧数Ⅰ, 旧数Ⅱ及び理Ⅰについて選択解答を認める)

- (注) 1. 工学部において、「工業数理」, 「簿記」, 「情報関係基礎」を選択解答できる者は, 高等学校においてこれらの科目
 2. 大学入試センター試験で選択解答できる教科・科目において, 複数の教科・科目を受験している場合は, 高得点の
 3. 大学入試センター試験で入学志願者に解答させる教科・科目名欄の※印は, 旧教育課程履修者に対する経過措置と
 4. 旧課程履修者の経過措置については, 本要項3の(5)を参照すること。

個別学力検査等の教科・科目等	大学入試センター試験の 利 用 方 法	そ の 他
工業（工業数理）	大学入試センター試験と個別学力検査の配点は、4の(2)を参照すること。	

を履修した者及び文部大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了（見込み）者に限る。
教科・科目を利用する。
して選択解答を認める科目等である。

(3) 後期日程

入学志願者に解答させる 教科・科目名等		選抜の対象	大学入試センター試験で入学志願者に 解答させる教科・科目名	
学部(学科,課程,系等)名				
人 文 学 部	人 文 学 科	後期日程 に 係 る	5教科5科目 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 地歴〔世B, 日B, 地理Bから1〕 <input type="checkbox"/> から1 公民〔現社, 倫理, 政経から1〕 <input type="checkbox"/> から1 数〔数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1〕 理〔総理, 物ⅠA, 物ⅠB, 化ⅠA, 化ⅠB, 生ⅠA, 生ⅠB, 地学ⅠA, 地学ⅠBから1〕 外〔英, 独, 仏, 中から1〕 ※(旧数Ⅰ, 旧数Ⅱ, 理Ⅰ及び倫理の一部について選択解答を認める)	
	国 際 文 化 学 科		一般選抜 の 全 部	5教科6科目 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 地歴〔世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから1〕 <input type="checkbox"/> から1 公民〔現社, 倫理, 政経から1〕 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1」〕 理〔総理, 物ⅠB, 化ⅠB, 生ⅠB, 地学ⅠBから1〕 外〔英, 独, 仏, 中から1〕 ※(旧数Ⅰ, 旧数Ⅱ, 理Ⅰ及び倫理の一部について選択解答を認める)
	言 語 文 化 学 科			3教科3科目 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 地歴〔世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから1〕 <input type="checkbox"/> から1 公民〔現社, 倫理, 政経から1〕 外〔英, 独, 仏, 中から1〕 ※(倫理の一部について選択解答を認める)
教 育 部	学 校 教 育 系	一般選抜 の 全 部	3教科4科目 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1」〕 理〔総理, 物ⅠB, 化ⅠB, 生ⅠB, 地学ⅠBから1〕 外〔英, 独, 仏, 中から1〕 ※(旧数Ⅰ, 旧数Ⅱ及び理Ⅰについて選択解答を認める)	
	障 害 児 教 育 系		3教科3科目 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 地歴〔世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから1〕 <input type="checkbox"/> から1 公民〔現社, 倫理, 政経から1〕 外〔英, 独, 仏, 中から1〕 ※(旧数Ⅰ, 旧数Ⅱ, 理Ⅰ及び倫理の一部について選択解答を認める)	
	言 語 ・ 社 会 系		5教科6科目 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 地歴〔世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから1〕 <input type="checkbox"/> から1 公民〔現社, 倫理, 政経から1〕 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1」〕 理〔総理, 物ⅠB, 化ⅠB, 生ⅠB, 地学ⅠBから1〕 外〔英, 独, 仏, 中から1〕 ※(旧数Ⅰ, 旧数Ⅱ, 理Ⅰ及び倫理の一部について選択解答を認める)	
	自 然 ・ 生 活 系		2教科2科目 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 外〔英, 独, 仏, 中から1〕	
	芸 術 ・ 体 育 系			
学 部	情 報 教 育 コ ー ス			
	環 境 教 育 コ ー ス			
	生 涯 ス ポ ー ツ コ ー ス			

- (注) 1. 教育学部において、「地歴」のA科目を選択解答できる者は、高等学校においてA科目を履修した者に限る。
 2. 大学入試センター試験で選択解答できる教科・科目において、複数の教科・科目を受験している場合は、高得点の
 3. 大学入試センター試験で入学志願者に解答させる教科・科目名欄の※印は、旧教育課程履修者に対する経過措置と
 4. 旧課程履修者の経過措置については、本要項3の(5)を参照すること。

個別学力検査等の教科・科目等	大学入試センター試験の 利 用 方 法	そ の 他
小論文	大学入試センター試験と個別学力検査の配点は、4の(3)を参照すること。	
小論文（教育問題と一般常識に関するもの）		
小論文（教育問題と一般常識に関するもの）		
小論文		
面 接		
志望専攻の実技		
小論文		
小論文		
体育実技		

教科・科目を利用する。
して選択解答を認める科目等である。

入学志願者に解答させる 教科・科目名等		学部(学科,課程,系等)名	選抜の対象	大学入試センター試験で入学志願者に 解答させる教科・科目名
経済学部	昼間主 コース	経済学科 経営学科		3教科3科目 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 地歴〔世B,日B,地理Bから1〕 公民〔現社,倫理,政経から1〕 数〔数Ⅰ・数A〕 外〔英,独,仏,中から1〕 ※(旧数Ⅰ,旧数Ⅱ及び倫理の一部について選択解答を認める)
	夜間主 コース	経営法学科		
理 子 部		数 学 科	後期日程 に係る 一般選抜 の全部	4教科5科目 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B」〕 理〔物ⅠB,化ⅠB,生ⅠB,地学ⅠBから1〕 外〔英,独,仏,中から1〕 ※(旧数Ⅰ及び旧数Ⅱについて選択解答を認める)
		生 物 学 科		5教科6科目 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 地歴〔世A,世B,日A,日B,地理A,地理Bから1〕 公民〔現社,倫理,政経から1〕 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B」〕 理〔物ⅠB〕 外〔英,独,仏,中から1〕 ※(旧数Ⅰ,旧数Ⅱ及び倫理の一部について選択解答を認める)
		物 理 学 科		3教科4科目 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B」〕 理〔物ⅠB,化ⅠB,生ⅠB,地学ⅠBから1〕 外〔英,独,仏,中から1〕 ※(旧数Ⅰ及び旧数Ⅱについて選択解答を認める)
		化 学 科		2教科2科目 理〔物ⅠB,化ⅠB,地学ⅠBから1〕 外〔英,独,仏,中から1〕
		地 球 科 学 科		3教科4科目 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B」〕 理〔化ⅠB,生ⅠBから1〕 外〔英,独,仏,中から1〕 ※(旧数Ⅰ及び旧数Ⅱについて選択解答を認める)
工 学 部		電気電子システム工学科		4教科5科目 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B,工,簿,情報から1」〕 理〔総理,物ⅠB,化ⅠB,生ⅠB,地学ⅠBから1〕 外〔英,独,仏,中から1〕 ※(旧数Ⅰ,旧数Ⅱ及び理Ⅰについて選択解答を認める)
		知能情報工学科		4教科5科目 国〔国Ⅰ,国Ⅰ・国Ⅱから1〕 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B,工,簿,情報から1」〕 理〔総理,物ⅠB,化ⅠB,生ⅠB,地学ⅠBから1〕 外〔英,独,仏,中から1〕 ※(旧数Ⅰ,旧数Ⅱ及び理Ⅰについて選択解答を認める)
		機械知能システム工学科		4教科5科目 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B,工,簿,情報から1」〕 理〔総理,物ⅠBから1〕 外〔英,独,仏,中から1〕 ※(旧数Ⅰ,旧数Ⅱ及び理Ⅰについて選択解答を認める)
		物質生命システム工学科		4教科5科目 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B,工,簿,情報から1」〕 理〔物ⅠB,化ⅠBから1〕 外〔英,独,仏,中から1〕 ※(旧数Ⅰ,旧数Ⅱ及び理Ⅰについて選択解答を認める)

(注) 1. 工学部において、「工業数理」、「簿記」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及
 2. 大学入試センター試験で選択解答できる教科・科目において、複数の教科・科目を受験している場合は、高得点の教科・科目を
 3. 大学入試センター試験で入学志願者に解答させる教科・科目名欄の※印は、旧教育課程履修者に対する経過措置として選択解答
 4. 旧課程履修者の経過措置については、本要項3の(5)を参照すること。

個別学力検査等の教科・科目等	大学入試センター試験の 利 用 方 法	そ の 他
外（英Ⅱ・リーディング）〔英語読解力〕	大学入試センター試験と個別学力検査の配点は、4の(3)を参照すること。	
小論文（数学に関するもの）		
面 接（生物に関する内容を含む）		
小論文（物理に関するもの）		
小論文（化学に関するもの）		
課さない		
面 接（科学的な思考力を問う内容を含む）		
課さない		
面 接		

び文部大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了（見込み）者に限る。
 利用する。
 を認める科目等である。

(4) 特別選抜

入学志願者に解答させる 教科・科目名等		選抜の対象	大学入試センター試験で入学志願者に 解答させる教科・科目名	
学部(学科,課程,系等)名				
人文学部	人文学科 国際文化学科 言語文化学科	推薦入学	3教科3科目 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 地歴〔世B,日B,地理Bから1〕 公民〔現社,倫理,政経から1〕 外〔英,独,仏,中から1〕	
教育学部	学校教育 教員養成 課程		自然・ 生活系	理科教育専攻
	総合教育 課程		芸術・ 体育系	音楽教育専攻 美術教育専攻 保健体育専攻
			情報教育コース	課さない
経済学部	昼間主 コース		経済学科	課さない
			経営学科	
			経営法学科	
理学部	数 学 科		課さない	
	物 理 学 科			
	生 物 学 科			
	生 物 圏 環 境 科 学 科			
工学部	電気電子システム工学科		課さない	
	知能情報工学科			
	機械知能システム工学科			
	物質生命システム工学科			

(注) 大学入試センター試験で選択解答できる教科・科目において、複数の教科・科目を受験している場合は、高得点の教科・

個別学力検査等の教科・科目等	大学入試センター試験の 利 用 方 法	そ の 他								
小論文	大学入試センター試験の配点 <table border="1" data-bbox="967 434 1238 674"> <tr> <td>国 語</td> <td>50点</td> </tr> <tr> <td>地理歴史 又は公民</td> <td>50点</td> </tr> <tr> <td>外 国 語</td> <td>50点</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>150点</td> </tr> </table>	国 語	50点	地理歴史 又は公民	50点	外 国 語	50点	計	150点	
国 語		50点								
地理歴史 又は公民		50点								
外 国 語		50点								
計		150点								
小論文 面 接										
志望専攻の実技 面 接										
小論文 面 接										
小論文										
面 接										
小論文 面 接										
小論文（数学的思考力を問う内容を含む） 面 接										
小論文（物理学的思考力を問う内容を含む） 面 接										
小論文（生物学的思考力を問う内容を含む） 面 接										
小論文（科学的思考力を問う内容を含む） 面 接										
小論文 面 接（基礎学力に関する試問を含む）										

科目を利用する。

(5) 旧教育課程履修者に対する経過措置について

学 部	選抜方法	大学入試センター試験				個別学力検査		備 考	
		旧教育課程履修者の選択解答を認める旧教育課程の科目等				旧教育課程履修者に対して経過措置を講ずる教科・科目等			
		旧数学Ⅰ	旧数学Ⅱ	理 科 Ⅰ	倫 理 の 部	教 科	経過措置の内容		
人 文 学 部	前期日程	○	○	○	○	—	—	(注1参照)	
	後期日程	○	○	○	○	—	—		
教 育 学 部	前期日程	○	○	○	○	数 学	新教育課程による出題科目とこれに対応する旧教育課程との共通の内容を出題するなどの措置を講ずる。	(注1参照) (注2参照)	
	後期日程	○	○	○	○	—	—		
経 済 学 部	昼 間 主 コ ー ス	前期日程	○	○	○	○	数 学	新教育課程による出題科目とこれに対応する旧教育課程との共通の内容を出題するなどの措置を講ずる。	(注1参照)
		後期日程	○	○	×	○	—	—	
	夜 間 主 コ ー ス	前期日程	○	○	○	○	—	—	
		後期日程	○	○	×	○	—	—	
理 学 部	前期日程	○	○	×	○	数 学	新教育課程による出題科目とこれに対応する旧教育課程との共通の内容を出題するなどの措置を講ずる。	(注2参照) (注3参照)	
	後期日程	○	○	×	○	—	—		
工 学 部	前期日程	○	○	○	×	数 学	新教育課程による出題科目とこれに対応する旧教育課程との共通の内容を出題するなどの措置を講ずる。	(注1参照) (注4参照)	
	後期日程	○	○	○	×	—	—		

(注) 1. 理科Ⅰを解答できる者は、高等学校の普通科、理数科の卒業（見込み）者以外の者に限る。

2. 教育学部（後期日程）及び理学部（後期日程）では、各学科、課程及び系・コースにおいて大学入試センター試験で解答させるとした教科に限り、選択解答を認める。

3. 倫理の一部を選択解答できる者は、理学部物理学科（前期・後期日程）及び生物学科（前期日程）の志願者に限る。

4. 前期日程には専門高校・総合学科卒業生選抜を含む。

「旧教育課程履修者」とは、高等学校（盲学校、聾学校及び養護学校の高等部を含む。）に平成6年4月以降に入学し、平成10年3月までに卒業又は卒業見込みの者以外のものとする。

「新教育課程」とは、平成元年3月15日付け文部省令1号により改正（文部省告示第26号として公示）され、平成6年4月1日から施行された高等学校学習指導要領に基づき、平成6年4月1日以降に高等学校の第1学年に入学した生徒から適用された教育課程をいい、「旧教育課程」とは、それより前の高等学校学習指導要領等に基づき適用された教育課程をいう。

(6) 専門高校・総合学科卒業生選抜

実施学部・学科	工学部…………… 電気電子システム工学科・知能情報工学科 機械知能システム工学科・物質生命システム工学科												
募集人員	各学科 2人(定員内)												
選抜期日	平成10年2月25日(水)												
選抜方法	<p>入学者の選抜は、大学入試センター試験の成績と個別学力検査として実施する工業に関する科目の成績及び出願書類を総合して行う。</p> <p>○大学入試センター試験の受験を要する教科・科目</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学 科</th> <th>受験を要する教科・科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電気電子システム工学科 機械知能システム工学科</td> <td>[4教科5科目] 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1」〕 理〔総理, 物ⅠBから1〕 外〔英, 独, 仏, 中から1〕 (旧数Ⅰ・旧数Ⅱ及び理Ⅰについて選択解答を認める。)</td> </tr> <tr> <td>知能情報工学科</td> <td>[2教科2科目] 数〔数Ⅰ・数A, 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1〕 理〔総理, 物ⅠA, 物ⅠB, 化ⅠA, 化ⅠB, 生ⅠA, 生ⅠB, 地学ⅠA, 地学ⅠBから1〕 (旧数Ⅰ・旧数Ⅱ及び理Ⅰについて選択解答を認める。)</td> </tr> <tr> <td>物質生命システム工学科</td> <td>[4教科5科目] 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1」〕 理〔物ⅠB, 化ⅠBから1〕 外〔英, 独, 仏, 中から1〕 (旧数Ⅰ・旧数Ⅱ及び理Ⅰについて選択解答を認める。)</td> </tr> </tbody> </table> <p>○個別学力検査の実施教科・科目</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学 科</th> <th>個別学力検査において課す工業に関する科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電気電子システム工学科 知能情報工学科 機械知能システム工学科 物質生命システム工学科</td> <td>工業(工業数理)</td> </tr> </tbody> </table>	学 科	受験を要する教科・科目	電気電子システム工学科 機械知能システム工学科	[4教科5科目] 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1」〕 理〔総理, 物ⅠBから1〕 外〔英, 独, 仏, 中から1〕 (旧数Ⅰ・旧数Ⅱ及び理Ⅰについて選択解答を認める。)	知能情報工学科	[2教科2科目] 数〔数Ⅰ・数A, 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1〕 理〔総理, 物ⅠA, 物ⅠB, 化ⅠA, 化ⅠB, 生ⅠA, 生ⅠB, 地学ⅠA, 地学ⅠBから1〕 (旧数Ⅰ・旧数Ⅱ及び理Ⅰについて選択解答を認める。)	物質生命システム工学科	[4教科5科目] 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1」〕 理〔物ⅠB, 化ⅠBから1〕 外〔英, 独, 仏, 中から1〕 (旧数Ⅰ・旧数Ⅱ及び理Ⅰについて選択解答を認める。)	学 科	個別学力検査において課す工業に関する科目	電気電子システム工学科 知能情報工学科 機械知能システム工学科 物質生命システム工学科	工業(工業数理)
学 科	受験を要する教科・科目												
電気電子システム工学科 機械知能システム工学科	[4教科5科目] 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1」〕 理〔総理, 物ⅠBから1〕 外〔英, 独, 仏, 中から1〕 (旧数Ⅰ・旧数Ⅱ及び理Ⅰについて選択解答を認める。)												
知能情報工学科	[2教科2科目] 数〔数Ⅰ・数A, 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1〕 理〔総理, 物ⅠA, 物ⅠB, 化ⅠA, 化ⅠB, 生ⅠA, 生ⅠB, 地学ⅠA, 地学ⅠBから1〕 (旧数Ⅰ・旧数Ⅱ及び理Ⅰについて選択解答を認める。)												
物質生命システム工学科	[4教科5科目] 国〔国Ⅰ・国Ⅱ〕 数〔「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1」〕 理〔物ⅠB, 化ⅠBから1〕 外〔英, 独, 仏, 中から1〕 (旧数Ⅰ・旧数Ⅱ及び理Ⅰについて選択解答を認める。)												
学 科	個別学力検査において課す工業に関する科目												
電気電子システム工学科 知能情報工学科 機械知能システム工学科 物質生命システム工学科	工業(工業数理)												
出願期間	平成10年1月26日(月)から平成10年2月4日(水)(必着)												
出願要件	高等学校の工業に関する学科又は総合学科で職業教育に関する教科・科目を履修し卒業した者及び平成10年3月卒業見込みの者												
その他													

4. 大学入試センター試験及び個別学力検査の配点

(1) 前期日程

教科等		区 分	国 語	地 理 歴 史	公 民	数 学	理 科	外 国 語	実 技 検 査	小論文	小 計	合 計	
学部(学科・課程)													
人 文 学 部		大学入試センター試験 個別学力検査	100 200	(100) —	(100) —	100 —	100 —	100 200	— —	— —	500 400	900	
教 育 学 部	学 校 教 育 系	大学入試センター試験 個別学力検査	200 —	(100) —	(100) —	200 —	100 —	200 —	— —	200 —	800 200	1,000	
		障 害 児 教 育 系	大学入試センター試験 個別学力検査	200 —	(100) —	(100) —	200 —	100 —	200 —	— —	200 —	800 200	1,000
			言 語 ・ 社 会 系	大学入試センター試験 個別学力検査	200 (400)	(100) —	(100) —	200 (400)	100 —	200 (400)	— —	— —	800 400
		自 然 ・ 生 活 系	大学入試センター試験 個別学力検査	200 —	(100) —	(100) —	200 (200)	100 —	200 (200)	— —	— —	800 200	1,000
	芸 術 ・ 体 育 系		音楽教育専攻 個別学力検査	200 —	(100) —	(100) —	200 —	100 —	200 —	— 200	— —	800 200	1,000
		美術教育専攻 個別学力検査	200 —	(100) —	(100) —	200 —	100 —	200 —	— (200)	— (200)	800 200	1,000	
		保健体育専攻 個別学力検査	200 —	(100) —	(100) —	200 —	100 —	200 —	— 200	— —	800 200	1,000	
	総 合 教 育 課 程	情報教育コース 個別学力検査	200 —	(100) —	(100) —	200 (200)	100 —	200 (200)	— —	— —	800 200	1,000	
		環境教育コース 個別学力検査	200 (200)	(100) —	(100) —	200 (200)	100 —	200 (200)	— —	— —	800 200	1,000	
		生涯スポーツコース 個別学力検査	200 —	(100) —	(100) —	200 —	100 —	200 —	— 200	— —	800 200	1,000	
経 済 学 部	コ ー ス 主 目 的 経済学 経営法学科 個別学力検査	100 —	(50) —	(50) —	100 (300)	50 —	100 (300)	— —	— —	400 300	700		
	コ ー ス 主 目 的 経済学 経営法学科 個別学力検査	200 —	(100) —	(100) —	200 —	100 —	200 —	— —	— —	800 —	800		
理 学 部	数 学 科	大学入試センター試験 個別学力検査	100 —	— —	— —	100 500	100 —	200 —	— —	— —	500 500	1,000	
		物 理 学 科	大学入試センター試験 個別学力検査	200 200	(100) —	(100) —	200 200	100 400	200 —	— —	— —	800 600	1,400
	化 学 科		大学入試センター試験 個別学力検査	200 200	— —	— —	200 200	100 200	200 —	— —	— —	700 400	1,100
		生 物 学 科	大学入試センター試験 個別学力検査	200 —	(100) —	(100) —	200 200	100 300	200 —	— —	— —	800 500	1,300
	地 球 科 学 科		大学入試センター試験 個別学力検査	100 —	— —	— —	200 200	200 200	200 —	— —	— —	700 400	1,100
		生 物 圏 環 境 科 学 科	大学入試センター試験 個別学力検査	100 —	— —	— —	200 200	200 200	200 —	— —	— —	700 400	1,100
工 学 部	電 気 電 子 シ ス テ ム 工 学 科	大学入試センター試験 個別学力検査	100 —	— —	— —	100 200	100 200	200 —	— —	— —	500 400	900	
		機 械 知 能 シ ス テ ム 工 学 科	大学入試センター試験 個別学力検査	100 —	— —	— —	200 200	100 200	200 —	— —	— —	600 400	1,000
	物 質 生 命 シ ス テ ム 工 学 科		大学入試センター試験 個別学力検査	100 —	— —	— —	200 200	100 200	200 —	— —	— —	600 400	1,000

(2) 前期日程 (専門高校・総合学科卒業生選抜)

教科等		区 分	国 語	地 理 歴 史	公 民	数 学	理 科	外 国 語	工 業	小 計	合 計
学部(学科・課程)											
工 学 部	電 気 電 子 シ ス テ ム 工 学 科	大学入試センター試験 個別学力検査	100 —	— —	— —	100 —	200 —	100 —	— 300	500 300	800
		知 能 情 報 工 学 科	大学入試センター試験 個別学力検査	— —	— —	— —	100 —	100 —	— —	— 200	200 200
	機 械 知 能 シ ス テ ム 工 学 科		大学入試センター試験 個別学力検査	100 —	— —	— —	100 —	100 —	100 —	— 400	400 400

(注) 1. 配点の () は、選択教科を示す。

(3) 後期日程

教科等		区 分	国語	地理 歴史	公民	数学	理科	外国語	実技 検査	小論文	面接	小計	合計	
学部(学科・課程)														
人 文 学 部		大学入試センター試験 個別学力検査	100	(100)	(100)	100	100	100	—	100	—	500 100	600	
教 育 学 部	学 校 教 育 系	大学入試センター試験	200	(100)	(100)	200	100	200	—	—	—	800	1,200	
		個別学力検査	—	—	—	—	—	—	—	400	—	400		
	障 害 児 教 育 系	大学入試センター試験	200	(100)	(100)	200	100	200	—	—	—	800	1,200	
		個別学力検査	—	—	—	—	—	—	—	400	—	400		
	言 語 ・ 社 会 系	国語教育専攻	大学入試センター試験	300	(100)	(100)	—	—	200	—	—	—	600	800
		個別学力検査	—	—	—	—	—	—	—	200	—	200		
		社会科教育専攻	大学入試センター試験	100	(300)	(300)	—	—	200	—	—	—	600	
	個別学力検査	—	—	—	—	—	—	—	—	200	—	200		
	英語教育専攻	大学入試センター試験	200	(100)	(100)	—	—	300	—	—	—	600	800	
	個別学力検査	—	—	—	—	—	—	—	—	200	—	200		
自然・生活系	大学入試センター試験	—	—	—	200	200	200	—	—	—	600	800		
個別学力検査	—	—	—	—	—	—	—	—	—	200	200			
芸術・体育系	大学入試センター試験	200	(100)	(100)	(100)	(100)	200	—	—	—	500	1,000		
個別学力検査	—	—	—	—	—	—	—	500	—	—	500			
総 合 教 育 課 程	情報教育コース	大学入試センター試験	200	(100)	(100)	200	100	200	—	—	—	800	1,200	
	個別学力検査	—	—	—	—	—	—	—	—	400	—	400		
	環境教育コース	大学入試センター試験	200	(200)	(200)	200	200	200	—	—	—	1,000	1,400	
	個別学力検査	—	—	—	—	—	—	—	—	400	—	400		
生涯スポーツコース	大学入試センター試験	200	—	—	—	—	200	—	—	—	400	800		
個別学力検査	—	—	—	—	—	—	—	400	—	—	400			
経 済 学 部	コ 昼 間 主	経済学 経営学 経営法学	大学入試センター試験	200	(100)	(100)	(100)	—	200	—	—	500	600	
	個別学力検査	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100		
コ 夜 間 主	経済学 経営学 経営法学	大学入試センター試験	200	(100)	(100)	(100)	—	200	—	—	500	600		
個別学力検査	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100			
理 学 部	数 学 科	大学入試センター試験	200	—	—	200	100	200	—	—	—	700	1,000	
		個別学力検査	—	—	—	—	—	—	—	300	—	300		
	物 理 学 科	大学入試センター試験	200	(100)	(100)	400	200	200	—	—	—	1,100	1,300	
		個別学力検査	—	—	—	—	—	—	—	—	200	—		200
	化 学 科	大学入試センター試験	—	—	—	200	200	200	—	—	—	600	1,000	
		個別学力検査	—	—	—	—	—	—	—	—	400	—		400
生 物 学 科	大学入試センター試験	200	—	—	200	200	200	—	—	—	800	1,000		
	個別学力検査	—	—	—	—	—	—	—	—	200	—		200	
地 球 科 学 科	大学入試センター試験	—	—	—	—	300	200	—	—	—	500	500		
	個別学力検査	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
生物圏環境科学科	大学入試センター試験	—	—	—	200	300	200	—	—	—	700	1,000		
個別学力検査	—	—	—	—	—	—	—	—	—	300	300			
工 学 部	電 気 電 子 シ ス テ ム 工 学 科	大学入試センター試験	100	—	—	300	300	200	—	—	—	900	900	
		個別学力検査	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	機 械 知 能 シ ス テ ム 工 学 科	大学入試センター試験	100	—	—	400	200	300	—	—	—	1,000	1,000	
		個別学力検査	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
知 能 情 報 工 学 科	大学入試センター試験	100	—	—	300	300	200	—	—	—	900	1,100		
	個別学力検査	—	—	—	—	—	—	—	—	200	200			

(注) 1. 配点の()は、選択教科を示す。

人 事 異 動

異動区分	発令年月日	氏 名	異 動 前 の 所 属 官 職	異 動 内 容
採 用	9. 7. 4	五十嵐清平		臨時用務員（経理部経理課作業員）
	〃	荒井 柳三		技能補佐員（施設課機械操作手）
	〃	澤瀉いづみ		教務補佐員（人文学部・理学部）
	〃	西塚 麗子		事務補佐員（教育学部）
	〃	竹井 公子		臨時用務員（教育学部作業員）
	〃	福島 春代		〃（ 〃 ）
	〃	中西 義夫		〃（ 〃 ）
	〃	館野 洋子		〃（ 〃 ）
	〃	江川 秀子		事務補佐員（工学部）
	〃	室谷 智		技術補佐員（総合情報処理センター）
	〃	杉本 圭優		〃（ 〃 ）
	〃	知念 賢司		〃（ 〃 ）
	〃	吉田 博一		〃（ 〃 ）
	〃	神田 明典		〃（ 〃 ）
	9. 7. 7	山口伊紀子		事務補佐員（人文学部・理学部）
併 任	9. 8. 1	松川 滋	教 授（経済学部）	評議員（～11. 7. 31）
	〃	古田 俊吉	〃（ 〃 ）	〃（ 〃 ）
退 職	9. 7. 26	近藤 俊彦	事務補佐員（附属図書館情報サービス課）	平成9年7月25日限り退職
	〃	大岸 里美	〃（ 〃 ）	〃
	〃	尾下 成敏	〃（ 〃 ）	〃
	〃	安部 公子	〃（ 〃 ）	〃
	〃	島先 厚至	〃（ 〃 ）	〃
	〃	大橋 正浩	〃（ 〃 ）	〃
	〃	高瀬 雅美	〃（ 〃 ）	〃
	9. 8. 1	澤瀉いづみ	教務補佐員（人文学部・理学部）	平成9年7月31日限り退職
	〃	山口伊紀子	事務補佐員（ 〃 ）	〃
	〃	室谷 智	技術補佐員（総合情報処理センター）	〃
〃	杉本 圭優	〃（ 〃 ）	〃	

異動区分	発令年月日	氏 名	異動前の所属官職	異動内 容
退職	9. 8. 1	知念 賢司	技術補佐員（総合情報処理センター）	平成9年7月31日限り退職
	〃	吉田 博一	〃（ 〃 ）	〃
	〃	神田 明典	〃（ 〃 ）	〃

学 内 諸 報

《科学研究費補助金に関する説明会を開催》

去る7月4日（金）、文部省学術国際局研究助成課若林茂樹課長補佐を講師に招き、黒田講堂会議室において、科学研究費補助金に関する説明会を開催しました。

説明会には、100名を超える教職員が出席し、科学研究費補助金制度の概要、審査の仕組み、申請時の留意点等の説明を熱心に聴講した後、活発な質疑応答が行われ、教職員の科学研究費補助金に対する理解がより一層深まり、大変有意義な説明会となりました。



▲説明をする若林研究助成課長補佐

富山大学説明会を開催

例年高校生を対象に行っている本学の大学説明会を、去る7月29日（火）に開催しました。

今年で10回目の開催となるこの説明会では、大学進学を目指す高校生に対し、本学の教育方針や各学部の教育内容等を紹介し、今後の適切な進路決定に資することを目的として実施しました。

午前中は、黒田講堂で学長のあいさつをはじめ、本学の概要、平成10年度入試の説明及び大学紹介ビデオの上映が行われ、午後は自分の希望する学部によって模擬講義や実験室の紹介などが行われました。

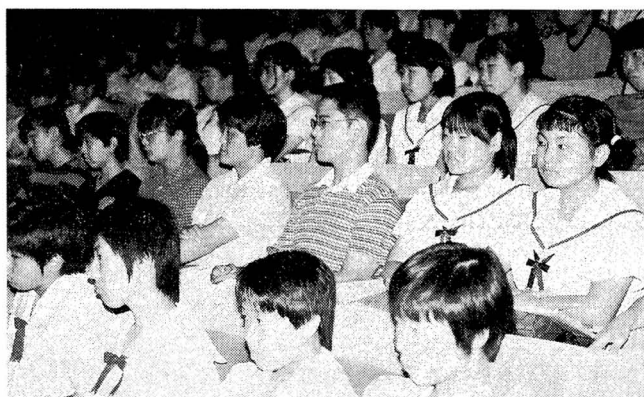
近年、夏休み期間中に志望大学を見学することが定着してきており、本学の説明会には、北陸三県はもちろんのこと、遠くは北海道からの参加者もあり、合わせて約500人の参加がありました。

高校3年生にとっては、進路決定の大事な時期という

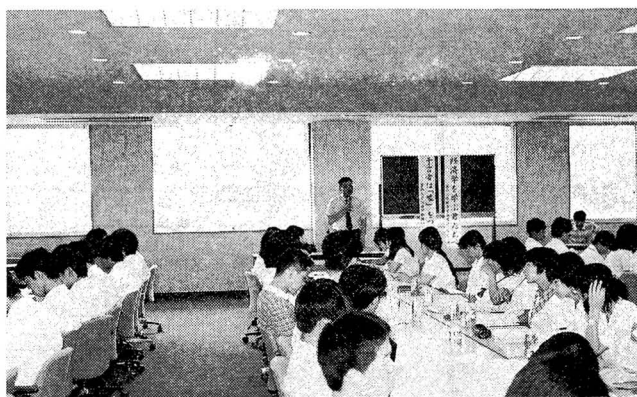
こともあり、各学部の説明会場では教職員の説明に熱心に耳を傾け見学する姿が見受けられました。



▲説明会であいさつをする時澤学長



▲熱心に説明を聴く参加者



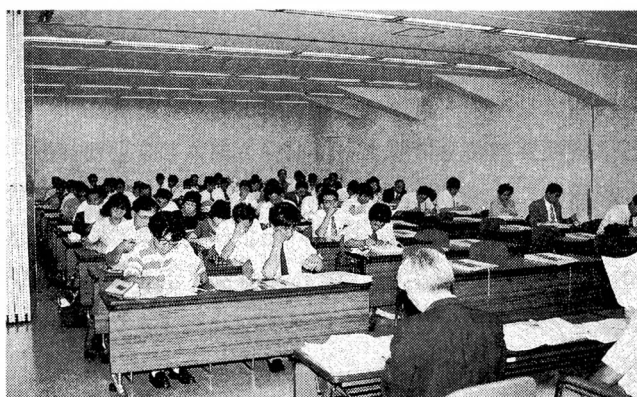
▲学部説明会（経済学部）

平成9年度高等学校と富山大学との入学試験に関する懇談会を開催

高等学校の進路指導担当者との入学試験に関する懇談会が去る7月15日（火）に黒田講堂において開催されました。

この懇談会は、本学の入学試験や教育研究などについて理解を得ることを目的として毎年開催されているもので、今年も富山県のほか石川、新潟及び岐阜県の高校側担当者と学生部長をはじめ各学部入試関係委員など本学関係者合わせて83名が出席しました。

平成10年度入試関係の説明に続き、各学部・学科（課程）の特色や就職進学状況等について、各学部から説明が行われ、特に本年度に学部改組をした教育学部と工学部からは、改組に伴う変更点について詳細な説明がありました。一方、高校側からは本学に対して様々な質問・要望等が寄せられるなど、活発な意見交換が行われ、充実した懇談会となりました。



海外渡航者

渡航の種類	所属	職	氏名	渡航先国	目的	期間
外国出張	工学部	助手	島田邦雄	ベルギー	第4回実験伝熱液体工学熱力学世界会議に出席，研究発表，資料収集	9.6.1 } 9.6.7
	〃	教授	池野進	オーストラリア	鋼と他の材料の加工熱処理国際会議に出席，研究発表	9.7.5 } 9.7.13
	〃	助手	松田健二	オーストラリア	鋼と他の材料の加工熱処理国際会議に出席，研究発表	9.7.5 } 9.7.13
	理学部	教授	鈴木邦雄	パナマ メキシコ アメリカ合衆国	ハムシ科トビハムシ亜科の上級分類に関する研究	9.7.9 } 9.9.8

が

渡航の種類	所属	職	氏名	渡航先国	目的	期間
外国出張	理学部	助手	宮崎隆文	ロシア連邦	The 3rd Workshop 「C ₁ -C ₃ Hydrocarbon Conversion」に出席、研究発表	9.7.11) 9.7.21
	工学部	教授	塩澤和章	連合王国	表面処理'97国際会議に出席、研究発表、資料収集	9.7.13) 9.7.26
	〃	助教授	西村克彦	オーストラリア	核磁気研究会等に出席、研究発表、資料収集	9.7.17) 9.8.3
	理学部	教授	石川義和	オーストラリア	磁気国際会議に出席、研究発表、資料収集、研究打合せ	9.7.25) 9.8.7
	〃	教授	菅井道三	アメリカ合衆国	日米科学協力事業セミナー「シダ植物の発生・進化研究の分子生物学的・遺伝的アプローチ」に参加	9.7.27) 9.8.2
海外研修	工学部	教授	松木賢司	オーストラリア	鋼と他の材料の加工熱処理国際会議に出席、研究発表	9.7.5) 9.7.13
	教育学部	助教授	布村忠弘	フランス	バレーボール全日本女子選手の海外遠征における健康管理・コンディショニングに関する研究及び資料収集	9.7.8) 9.7.21
	〃	教授	中川 眸	大韓民国	第9回アジア地区家政学会議等に出席、資料収集	9.7.16) 9.7.23
	〃	助教授	神川康子	大韓民国	第9回アジア地区家政学会議等に出席、資料収集	9.7.16) 9.7.21
	理学部	助教授	小田島仁司	アメリカ合衆国	22nd International Conference on Intraved and Milkmeter Waves に出席、研究発表等	9.7.19) 9.8.21
	人文学部	助教授	呉 人 恵	ロシア連邦 中華人民共和国	コリヤーク語、モンゴル語に関する調査、資料収集	9.7.21) 9.9.5
	工学部	助教授	佐々木基文	大韓民国	第2回アジア制御国際会議に出席、研究発表	9.7.21) 9.7.26
	理学部	助手	唐原一郎	ドイツ	植物カスパー線二次壁成分に関する研究等	9.7.22) 9.9.3
	〃	助手	桑井智彦	オーストラリア	磁性に関する国際会議に出席、情報収集	9.7.24) 9.8.4

渡航の種類	所 属	職	氏 名	渡 航 先 国	目 的	期 間
海外研修	理学部	教授	櫻井醇児	オーストラリア	磁気国際会議等に出席，研究発表，資料収集	9.7.25) 9.8.9
	教育学部	教授	清水建次	オーストラリア	磁気国際会議に出席，研究発表，研究打合せ	9.7.26) 9.8.4
	〃	助教授	市瀬和義	オーストラリア	磁気国際会議に出席，研究発表，研究打合せ	9.7.26) 9.8.4
	理学部	教授	黒田英世	アメリカ合衆国	「受精と発生の開始」に関するゴードン研究会議に出席，研究発表，研究打合せ	9.7.26) 9.8.4
	〃	助手	黒田 律	アメリカ合衆国	「受精と発生の開始」に関するゴードン研究会議に出席，研究発表，研究打合せ	9.7.26) 9.8.4
	人文学部	助教授	葉柳靖子	ドイツ	ドイツ語教授法に関する資料収集及びモデルネ理論に関する文献収集，研究打合せ	9.7.29) 9.10.5
	〃	助教授	佐藤朋之	スイス オーストリア	ドイツ文学に関する資料収集	9.7.29) 9.8.10
	〃	助教授	中島淑恵	フランス	19世紀フランス詩法に関する調査，資料収集	9.7.30) 9.9.6
	〃	助教授	伊藤美重子	中華人民共和国	現代中国語に関する資料・教材の収集及び調査	9.7.31) 9.8.20
	〃	講師	大野圭介	中華人民共和国	第3回詩経国際学術研討会等に出席	9.7.31) 9.8.28

(外 国 人 来 訪 者)

氏 名 (国 籍)	本国における 所属機関・職名	来学目的	本学受入れ先	期 間
シрил キング Cyril king (連合王国)	北アイルランド教育省 情報技術アドバイザー	表 敬 ・ 視 察	教育学部教授 山西潤一	9.7.28) 9.7.30
裴 星 烈 (韓 国)	漢陽大学工学部 工学技術研究所 所長・教授	研 究 打 合 せ	工学部教授 熊澤英博	9.7.26) 9.7.29

主 要 行 事

本 部

- 7月1日 第3回国際交流委員会留学生部会
 2日 定期健康診断（附属学校）
 4日 科学研究費補助金説明会
 第3回自己点検評価委員会管理運営専門委員会
 学長と教養教育委員会専門委員会3委員長との打合せ
 11日 パプアニューギニア公務員代表団学長表敬訪問
 12日 北陸地区国立大学体育大会開会式（福井）
 15日 高等学校（進路指導担当教諭）と富山大学との入学試験に関する懇談会
 15日～17日 文部省会計実地監査
 18日 就職連絡会議
 22日 平成9年度東海・北陸地区国立学校事務電算化担当職員A研修（名古屋大学）
 第3回自己点検評価委員会研究活動等専門委員会
 23日 平成9年度北陸地区国立学校事務電算化協議会（金沢大学）
 23日～24日 平成9年度文部省共済組合初任事務担当者会議
 25日 第4回自己点検評価委員会管理運営専門委員会
 学生生活協議会体育部会
 28日 厚生補導担当者会議
 29日 第1回教養教育委員会実施専門委員会
 第4回教養教育委員会管理運営専門委員会
 大学説明会
 30日 全国保健管理協会東海・北陸地方部会研究集会（愛知教育大学）
 国立大学協会第7常置委員会
 構内交通規制に関する実施要項見直し小委員会

人 文 学 部

- 7月2日 学部将来計画委員会
 4日 独立大学院（人文・経済合同）委員会
 7日 学部国際交流委員会
 8日 学部学生生活委員会
 9日 教授会
 教授会（人事）
 10日 独立大学院（人文・経済合同）委員会
 11日 予算委員会
 14日 学部自己点検評価委員会
 16日 学部入学者選抜方法検討委員会
 学部教務委員会
 18日 学部学生生活委員会
 22日 予算委員会
 23日 学部図書委員会
 教授会
 教授会（人事）
 人文科学研究科委員会

教 育 学 部

- 7月1日 附属学校プール開き
 附属学校水泳指導に際しての救急法講習
 2日 研究室等配置検討委員会
 教育学研究科委員会
 学部予算委員会
 附属学校職員定期健康診断
 7日 附属養護学校春季避難訓練
 9日 学部教務委員会
 教授会
 人事教授会
 16日 学部学生生活委員会
 17日 附属幼稚園第1学期終業式
 18日 学部図書委員会
 19日 附属小学校，附属中学校及び附属養護学校第1学期終業式
 23日 学部将来計画委員会
 学部予算委員会

学部入学試験委員会
人事教授会

25日 学部図書委員会
30日 学部紀要編集委員会

経 済 学 部

7月2日 夜間主コース運営委員会
学部学生生活委員会
4日 独立大学院博士課程設置に伴う合同打合せ会
8日 広報委員会
9日 学部教務委員会
学部入学方法検討委員会
日本海経済研究所運営委員会
教授会
10日 独立大学院博士課程設置に伴う合同打合せ会
15日 学部留学生委員会
16日 学部学生生活委員会（持ち回り）
17日 助手室業務運営委員会
各種委員選考委員会
18日 経済学研究科委員会小委員会
編集委員会
コンピュータ管理運営委員会
学部図書委員会
各種委員選考委員会（持ち回り）
23日 学部教務委員会
人事教授会
日本海経済研究所所員会議
31日 博士課程設置検討委員会

理 学 部

7月3日 理学部案内編纂委員会
7日 学部自己点検評価委員会
8日 理学部案内編纂委員会
学部学生生活委員会
11日 学部入試改善委員会
14日 理工学研究科設置準備委員会
予算委員会
16日 理学研究科委員会
教授会
22日 学部学生生活委員会
23日 教授会
人事教授会

28日 学部就職指導委員会

工 学 部

7月1日 温交会役員会
4日 学生生活委員会
7日 学部運営委員会
9日 3年次編入学試験（学力による選抜）
チュータ・外国人留学生・指導教官懇談会
10日 物品検査実施方法説明会
入学試験検討委員会
11日 学部国際交流委員会
学部教務委員会
14日 教官要覧編集委員会
理工学研究科設置準備委員会
博士後期課程主任会議
16日 教授会
合格発表（3年次編入学・学力選抜）
文部省会計監査
17日 溶接学会北陸支部平成9年度第1回幹事会・
総会及び講演会
18日 時澤先生学長就任祝賀会
23日 学部情報処理委員会（仮称）
24日 温交会レクリエーション
28日 学部教務委員会
高分子学会北陸支部学術講演会
29日 平成9年度工学部外国人留学生実地見学旅行
31日～8月1日
公開講座（「光と色の世界」）

地域共同研究センター

7月2日 地域共同研究センター交流振興会理事会・総
会
17日 大学院生教育講座

お知らせ

新郵便番号制について

郵便局では、平成10年2月2日（月）から新郵便番号制の導入を予定しています。

主な内容は、①ケタ数は、すべて7ケタ、②使用数字は、当分の間、算用数字のみを使用、③新郵便番号で表す範囲は、原則として、町域（町名から〇丁目を除く部分及び大字）に新郵便番号を設定するものです。

本学では、郵便局と協議をして新郵便番号とは別に、次のとおり個別番号を設定しました。この個別番号は、明瞭かつ正確に記載されていれば、住所の記載は省略しても差し支えないことになっています。

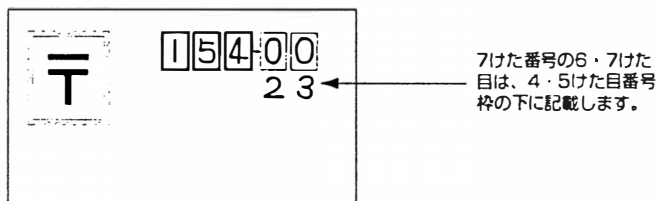
地区名	住 所	個 別 番 号	現郵便番号	備 考
五福地区	富山市五福3190	930-8555	930	
五艘地区	富山市五艘1300	930-8556	930	

参考：新郵便番号 富山市五福（930-0887）

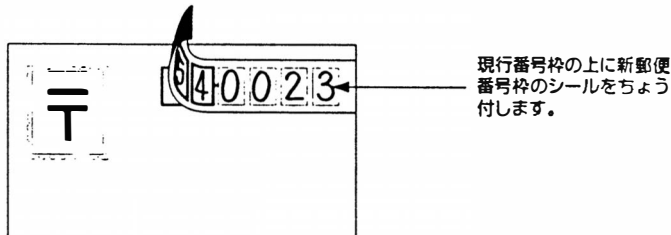
富山市五艘（930-0882）

なお、新郵便番号等の記載方法を次に例示します。

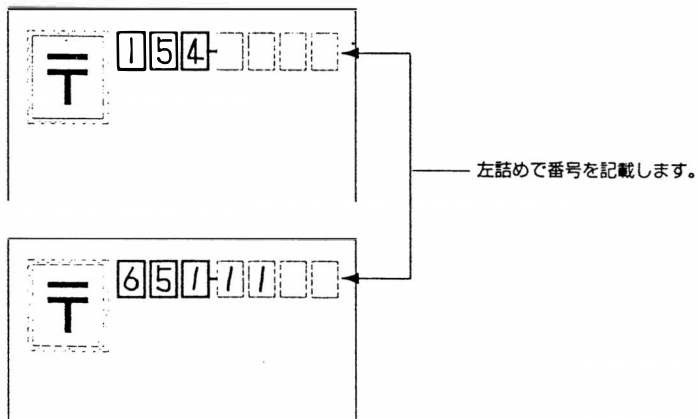
1 現行郵便番号枠への新郵便番号を記載する場合



2 新郵便番号シールをちよう付する場合



3 新郵便番号がわからない場合に新郵便番号枠へ現行郵便番号を記入する場合



編 集 富山大学庶務部庶務課
富山市五福3190
印刷所 あけぼの企画株式会社
富山市住吉町1丁目5-18
電話(24)1755(代)